

ソーシャルファーム わーくはびねす農園 さいたま岩槻 開園式の様子

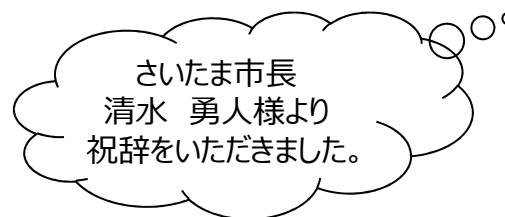


↑テープカットの様子
(左より)

- ・ 当社社長 和田 一紀
- ・ 福祉ご関係者 代表者様
- ・ さいたま市長 清水 勇人様
- ・ 農園ご参画企業 代表者様



↑ 農園の様子



さいたま市長
清水 勇人様より
祝辞をいただきました。



『ソーシャルファーム わーくはびねす農園 さいたま岩槻』は全国で16箇所目の開園となり、
現在105名の障がい者と35名の地元シルバーの方が働いています。
同農園はさいたま市との包括的な連携により新設され、
政令指定都市との連携は今回が初の取り組みとなります。
エスポールプラスはソーシャルファーム「わーくはびねす農園」を通じ、
働く機会の少ない障がい者に対する仕事の間を提供し続けます。